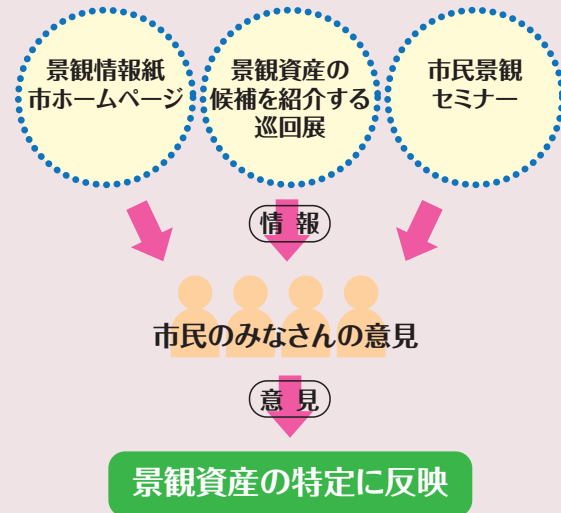


ご参加
ください

セミナーへの参加やご意見等をお寄せください

景観資産の特定にあたり、市民のみなさんに候補をご覧いただき、ご意見をお聞きするため、4月15日(日)の米山山麓ロードレース会場（柿崎総合体育館）でのパネル巡回展を皮切りに、各区でのパネル巡回展、景観セミナーやアンケートを行う予定です。詳細については、広報上越でお知らせします。

景観資産の候補について、みなさんも現地を訪れてみませんか。実際に見て感じたことや、景観資産の特定に関すること、今回紹介した候補以外に推薦いただける場合には、電子メール、ファックス、はがき、市ホームページからご意見をお待ちしています。



発見
しよう

お気に入りの景観をみつけよう

地域ごとに特色と魅力があふれた景観があります。

普段、何気なく見ている自宅の周辺や通いなれたまちも「景観」として客観的に見ると、歴史ある建造物や趣のあるまちなみなどが見えてきます。

まずは自分の住むまちをゆっくり歩き、お気に入りの景観を見つけてみませんか。



◀平成23年10月8日に開催された市民景観セミナーでは、直江津のまち歩きを行い、魅力的な景観を探しました。

景観 KEIKAN

LANDSCAPE

平成24年3月
上越市景観情報紙



「高田公園の桜」

景観アドバイザー制度をご活用ください



塗り替えに際してアドバイスを受けた東本町保育園です。周辺に調和した色彩となりました。

市では、周辺環境に調和した良好な景観づくりのため、色彩・照明・デザインなどについて毎月1回、専門家によるアドバイスを無料で実施しています。

景観の行為の届出に関する事前相談やそのほかの景観づくりに関するアドバイスを行っておりますので、ぜひご活用ください。詳細については、市ホームページをご覧ください。都市整備課までお問い合わせください。

■アドバイザー

吉田慎悟氏（色彩） 稲葉 裕氏（照明）
島津勝弘氏（デザイン）

※専門家の立場からアドバイスを行うものであり、実際に設計やデザインを行うものではありません。

「景観資産」を特定しています

歴史あるまちなみや田園風景など、多くのすばらしい景観を持つ上越市は、地域ごとに特徴があります。それらは、住む人の意識や価値観によって見方が異なります。

一方で、そこに暮らす人も、訪れる人も、多くの人が共感し、心地よいと感じる景観は地域の宝物であり、また市民共有の資産とも言えます。このことから、その景観をまちづくりに活かすために「景観資産」として位置付けたいと考えています。

この「景観資産」について、市民のみなさんのご意見をお聞きしながら、特定を進めていきます。

特定の目的

景観資産の価値を共有

景観資産を大切に守って
まちづくりに活用しよう

魅力的なまち(景観)づくりを推進

豊かな自然

市内にある数々のすばらしい景観の中でも、上越市全域の代表といえる「景観資産」を特定します。今回は、「豊かな自然」に分類される景観資産の候補を紹介します。

※ここに掲載した写真は、代表的な視点場から見た景色を紹介したものです。

平成24年度に景観資産として特定
豊かな自然



平成25年度以降に景観資産として特定
まちなみ・田園風景



建造物・工作物



樹木・草花



柳葉ひまわり

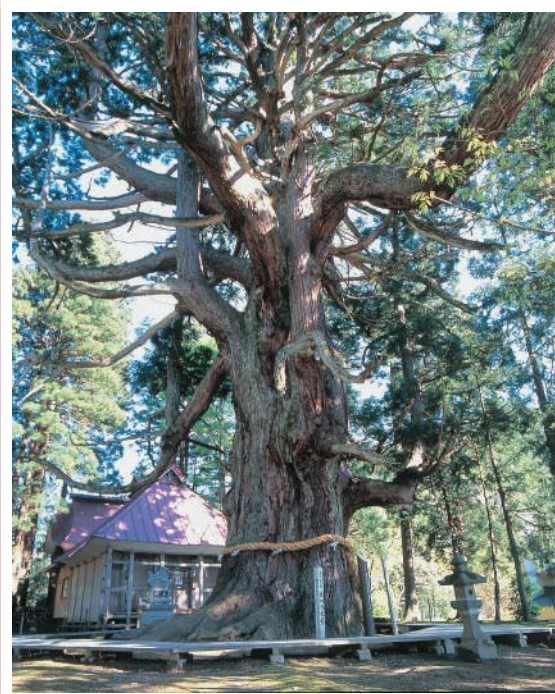
10月、安塚区では約130万本もの柳葉ひまわりが咲き誇り、秋晴れの青空に黄色いじゅうたんが広がります。

多くの安塚区の人々が植栽活動に参加しており、「緑化推進運動功労者（内閣総理大臣表彰）」として表彰されるなど、その活動が認められています。

場所：安塚区全域（リバーサイドロード、国道403・405号沿い等）

見頃：10月上旬～下旬

虫川の大スギ



国の天然記念物にも指定され、地域の人々から大切に保護されています。

樹齢1200年、幹回り10.6メートルの巨木で、表皮には波打つように刻まれたしわ、無数の太い枝、大きな空洞やコブなどがあり、その姿は力強く、威厳さえ感じさせます。

場所：浦川原区虫川

高田公園のハス



戊辰戦争や凶作のため貧窮した財政を立て直すため、明治4(1871)年、当時の大地主がレンコンを売り資金にするためハスを植えたことが始まりです。

朱塗りの西堀橋の先に見える妙高山が彩りを添え、東洋一といわれるその規模と美しさから、市内外から多くの人々が訪れます。

場所：本城町

見頃：7月下旬～8月下旬

そのほかの景観資産の候補

高田公園の桜（本城町）、諏訪神社の大ケヤキ（稲田）、田麦ぶなの森園（大島区田麦）

山岳・丘陵地



松ヶ峯周辺の桜と妙高山

松ヶ峯地区の道路沿いやゴルフ場内、松ヶ峯池の周辺では約3,000本の桜が花を咲かせます。開花時期には残雪とのコントラストを楽しむことができるのは、この地域ならではの景観です。

よく晴れた日には、満開の桜が咲く松ヶ峯池に妙高山が映りそれは一枚の絵画のようです。

場所：中郷区江口（県道360号沿い）

そのほかの景観資産の候補

米山（柿崎区上金原）

水辺



夕日の沈む日本海

鳥ヶ首岬の高台から臨む、日本海に沈みゆく夕日です。空気の澄んだ冬の晴れ間の夕日が美しいと言われています。

ここからの景色は「新潟景勝百選」にも選ばれています。夕日により赤く染まる日本海に、足を止めて見入る人も少なくありません。

場所：名立区名立小泊（鳥ヶ首岬灯台付近）



朝日池

正保3(1646)年に造られた、歴史のあるため池です。約79ヘクタールの大きな池には、冬を越すためにハクチョウやハクガンなどの水鳥が訪れ、絶好のバードウォッチングの場となっています。

また、遠方に見える米山との眺めは、四季折々に表情を変え、訪れる人たちの目を楽しませてくれます。

場所：大潟区内雁子新田

「豊かな自然」に分類される景観資産の候補について、今回紙面で紹介できなかったものもあわせて市ホームページで詳しく紹介しています。地図も掲載してありますので、ぜひ訪ねてみてください。市ホームページ URL <http://www.city.joetsu.niigata.jp/>

